



苫小牧市立苫小牧東小学校
学校だより

令和5年4月28日
4月号2（新学期特集）

太陽の子



東小の教育目標

東小の子は太陽の子

- ・進んで学ぶ
かがやく子
- ・思いやりのある
あたたかい子
- ・心身ともに健康な
明るい子

たくましく生きる力を育てるために！

苫小牧市立苫小牧東小学校 校長 柴田 知巳

お陰様で入学式も無事終了し、令和5年度も順調なスタートをきることができました。日頃より保護者の皆様には、「チーム苫小牧東小学校」の一員としてのご協力に感謝いたします。「友達はいいもんだ」の歌詞に「一人はみんなのために」「みんなは一人のために」とあります。子供たちがいつでも「友達はいいもの」と思える学校づくりに向け、教職員一同尽力する所存です。

これからの時代、グローバル化や人工知能・AIなどの技術革新が急速に進み、いっそう予測困難になるといわれています。そのような中、子供たちには自ら課題を見つけ、自ら学び、考え、判断して行動し、よりよい社会や人生を切り拓いていく力が求められます。子供たち一人一人が、社会や世界の状況を幅広く視野に入れ、よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標をもつこと、そして、これからの社会を創り出していく子供たちが、社会や世界に向き合い関わり合い、自分の人生を切り拓いていく資質や能力を伸ばすことが重要です。受け身ではなく、進んで考え行動できる力が必要となります。

全国学力・学習状況調査について

4月18日、全国学力・学習状況調査が6年生に実施されました。この調査は、平成19年度に始まりました。結果は例年のとおり、2学期の初めには各個人・家庭にお知らせできるのではないかと思います。例年、この調査結果がマスコミに取り上げられ、順位のことばかりが先走りしているような時もあるように思います。大切なことは、各個人が、自らの課題を知り、その克服に向けて努力することです。このとき、家庭が大きな役割を果たすという事実は周知のことです。同時に、教師は、指導の在り方を見直し、子供が「わかり、でき、楽しむ」授業づくりのため研鑽に務めなくてはなりません。

以前、この調査結果に絡め、私が着目した記事があります。それは、ある県の結果が、学習面だけではなく、体力面でも好成績を取めたというものです。どちらか一方であるのなら、さほど気にとめることはなかったのですが、両面で高い値を示していることに、その背景を知りたくなりました。どうやら、当たり前のことを当たり前にする力が身に付いていることが、大きな要因のようです。たとえば、「先生の話をしっかり聞く」「宿題をきちんとやってくる」「友達と仲良くする」などです。

学校生活の中で、私が着目している3つの態度があります。

- 相手の目を見てしっかり声を出してあいさつすること。
- 筆箱の中に芯を削った鉛筆がそろっていること。
- 決められた午前8時5分までに登校すること。

どれも当たり前のことであり、今も昔も変わらぬ生活の基本となる態度です。これらは、すべての行動の指針であると考えます。子供一人一人が、やるべきことを自覚し、どこかで知的好奇心を刺激させながら学習することを楽しみ、新たな1年を元気よく過ごしてほしいと願っています。

自転車の乗り方～連休を前にご家庭で話題にしてください

本校児童が、自転車に乗っていたところ、車と接触する事故がありました。その中で、一方通行の道路を逆走していたことを注意されました。

自転車は子供たちにとって身近な乗り物ですが、道路交通法上で「軽車両」の位置付けであり、歩行者より守るルールが多くなります。例えば、道路標識について、すべてとはいわないものの、ある程度理解し注意することが大切です。

そこで、連休前の指導部だよりで道路標識をいくつか掲載しますので、学校でも話をしますが、ご家庭で「これ知ってる?」「うちの近くにもあったよね」など話題にさせていただきますようお願いいたします。また、5月に行う交通安全教室でも、道路標識についてもお話いただくようお願いをしたところです。

教育活動の充実のために～このような先生・スタッフもいます

今年度、本校の子どもたちの教育活動が充実するよう、次のような教員、支援員等が勤務し、教育が充実するよう取組を行っていきます。

学習支援担当教員

算数の指導をよりよく行うため、4年生以上において、学級を2グループに分けて、昨年と引き続き田中里佳先生が担任と一緒に指導を担当します。グループに分けることにより、教師は子供一人一人に目が届きやすく、子供は質問しやすくなります。

学習指導員

学びの保障をサポートするために昨年に引き続き土井文子先生が勤務します。週4回午前中の勤務で低学年の教室に行き、個別支援を行います。(1学期のみ)

特別支援教育支援員

子供たち一人一人への支援を充実するために、齊藤千春先生が勤務します。1年生から6年生まで主に個別支援により子供たちに関わっていきます。
「卒業した東小学校に勤務できることを楽しみにしてきました。子供たちが楽しく学んでいけるよう寄り添っていきたいと思います。どうぞよろしくをお願いします」

特別支援教育介添員

ひだまり学級を、個別支援を通してサポートします。若松良子さんが勤務します。
「新しいピカピカの校舎でわくわくしています。早く慣れて子供たちと楽しく過ごしていきたいと思います。よろしくをお願いします」

転入職員の紹介 紙面の都合で今回ご紹介します
公務補 樋山 直寛 (市内糸井小より)

子供たちや保護者の皆様、地域の方々に信頼されるよう頑張っていきたいと思います。どうぞ宜しくお願いいたします。

お知らせ

ひだまり学級の松田 茜 先生が、5月12日をもちまして、産休・育休に入ります。松田先生の業務は、佐藤先生にそのまま引き継ぐこととなります。元気な赤ちゃんを産んで、元気な様子で学校に戻ってきてくれるといいですね。



4月のできごと



★1年生の初めての給食の様子です。メインのおかずはビビンバでした。
★児童会の任命式です。全員が真剣に臨んでいました。

外国語専科教員

外国語科(5・6年生)、外国語活動(3・4年生)の充実のため、外国語専科教員として畠山 健先生が今年も勤務します。ALT(外国語指導助手)も週に1度来て、外国語専科教員と共に授業を行います。子供たちが楽しみながらコミュニケーション能力を養っていきます。

スクールサポートスタッフ

採点や、印刷、図書室の整備のお手伝い、消毒など、様々な業務に対応しています。学校の「縁の下の力持ち」といった存在です。昨年に引き続き谷尾由佳さんが担当します。(1学期のみ)

学校図書館司書

図書室の充実や読書活動、調べ学習の補助などを目的に、学校司書として瀬法司初美さんが勤務します。小中合わせて週に2日(火・木)の勤務となります。
「明るく楽しい図書室が目標です。誰もが気軽に、こんにちは、と大きな声で入って来てください。」

体育専科

より専門的な知識や技術をもった東中の体育の先生が、5・6年生の体育の授業を行います。その分、中澤先生と木藤先生は別の授業の準備をしたり、他の業務を行ったりします。若松亮佑先生が担当します
「初めての小学校勤務となり、不安もありますが、一日も早く慣れて、子供たちと素敵な毎日を送れたらと思います。よろしくをお願いします」



日	曜日	行事など
2	火	尿検査(二次)
3	水	憲法記念日
4	木	みどりの日
5	金	こどもの日
8	月	個人面談① 午前授業 PTA 会費集金(～9日)
9	火	個人面談② 午前授業 自転車教室(3・4年)
10	水	個人面談③ 午前授業 歯科検診
11	木	個人面談④ 午前授業
12	金	個人面談⑤ 午前授業 1年生を迎える会
16	火	5時間授業
17	水	知能検査(3年) 内科検診(1～3年、ひだまり)
18	木	クラブ(4～6年)
19	金	交通安全映画教室(5・6年) 心電図検査(1年)
23	火	交通安全映画教室(1・2年)
24	水	内科検診(4～6年)
25	木	児童員会③
30	火	運動会係打合せ①